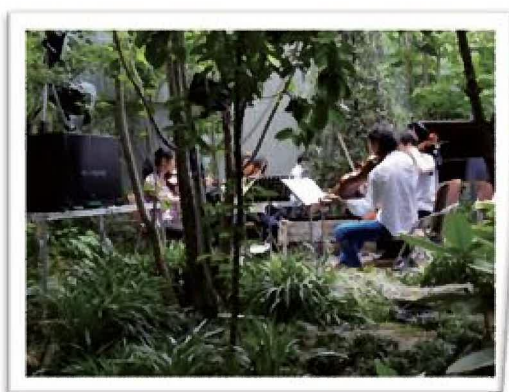


## 第 11 回（平成 29 年度）

### おおさか優良緑化賞 受賞事例集



## ■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取組みに対し顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

## ■ 選考方法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員 ※50音順

和歌山大学准教授	佐久間 康富
大阪府立大学大学院准教授	平井 規央
近畿大学教授	藤田 香
ランドスケープデザイン事務所 E.M.I プロジェクト代表	二見 恵美子
大阪府立大学研究推進機構特認教授	増田 昇【部会長】

## ■ 総 評 ■

本賞は大阪府自然環境保全条例による「建築物の敷地等における緑化を促進する制度」等により平成24年4月1日から29年3月末までに緑化が完了した施設の中から、特に優良な事例を表彰するものである。本年度は11件の応募があり、知事賞2件、奨励賞6件、生物多様性賞1件を選定しました。

知事賞と生物多様性賞を重賞したコイズミ緑橋ビルは、大阪市東成区の中央大通り沿いのみどりの少ない都心部にあって、ビル南面を階段状の緑化バルコニーとし、屋上緑化を含め建物全体の緑化を行っており、建物外観だけでなく屋内の執務室にも豊かな緑景観を提供しています。また、淀川水系に自生する樹種を中心に多様な樹種が導入され生態多様性の再生にも寄与しています。もう一つの知事賞に選ばれた村田マンションアーティストコートは豊中市の狭小敷地の多い地域にあって、建物ボリュームを押さえ、緑化スペースを十分に配置し、敷地内でのみどりとの触れあいに留まらず、街路に豊かな緑景観を提供しています。

奨励賞に選定された6件のうち3件は大学のキャンパス、2件は共同住宅、1件は鉄道高架下店舗とバラエティに富んでおり、多様な施設での緑化の取組みの先導的な事例といえるが、緑景観の創出や保育管理に対してさらなる1歩の踏み込みが期待されます。

地球規模での気候変動や都市間競争の激化等の中で、都市のみどりが発揮する多面的な効果への期待は益々高まっており、本賞で受賞された優良事例が先導的な役割を果たすことを願っています。

部会長 増田 昇



# 大阪府知事賞

## コイズミ緑橋ビル

所在地：大阪市  
主用途：事務所  
建築主：小泉産業株式会社  
設計：株式会社竹中工務店  
大阪一級建築士事務所  
建築施工：株式会社竹中工務店  
造園施工：株式会社田中造園

### ■ 講 評 ■

本施設は、大阪市東成区の中央大通り沿いに立地し、南側には住宅地が広がっています。みどりの少ない住宅地への配慮からビル南面を全面階段状の緑化バルコニーとし、屋上緑化を含め、建物全体を緑化しています。淀川水系に自生する樹種を中心に、ヤマザクラやヤマボウシ、イロハモミジ、クスノキ、コブシ等の高木からアジサイやナンテン、ムラサキシキブ等の低木まで、多様な樹種が植栽されており、四季折々の風景が色鮮やかに展開するよう工夫されています。高木がビル南面に林立する風景は、斬新さとともに周辺住宅地に豊かなみどりを提供するとともに、各フロアの窓越しにはバルコニーの木々が見え、みどり豊かなオフィス環境が実現されています。さらに働く環境の中で、身近にみどりが実感できることから、植物への関心も生まれ、自発的に雑草を抜くなど社員の方々が維持管理に関与し始めており、緑化効果の新たな側面も垣間みられます。

(増田 昇)



屋上のヤマザクラ



住宅地に面する階段状の緑化バルコニー



隣接建物のプライバシーにも配慮された緑化バルコニー



自発的に維持管理がされており  
緑化効果の新たな側面が生まれている



# 大阪府知事賞

## 村田マンション アーティストコート

所在地 : 豊中市  
主用途 : 共同住宅  
建築主 : 村田能光  
設計 : R Y U 建築設計事務所  
建築施工 : 株式会社竹中工務店  
造園施工 : プランタ

### ■ 講 評 ■

本施設では、敷地東側道路が狭小な通学路であるため、約3mの壁面後退を行い、連続したみどりを配置しています。また、敷地東側接道部の緑地は樹木の植栽だけではなく、花の植栽も行うことで良好な景観を提供しています。生物多様性への配慮として、在来種を多く取り入れている点や屋上部の芝生の配置などの工夫もなされています。

さらに、敷地内中央部に中庭を設置し、緑量を確保するとともに、みどりあふれる空間で定期的にコンサートを開催することで、広く一般の方々にも公開されています。みどりの空間の中で地域社会に根ざした音楽活動の拠点として、また地域に愛され、親しまれる場として、このような新たなみどり形成の取組みが他地域においても展開されることを期待しています。

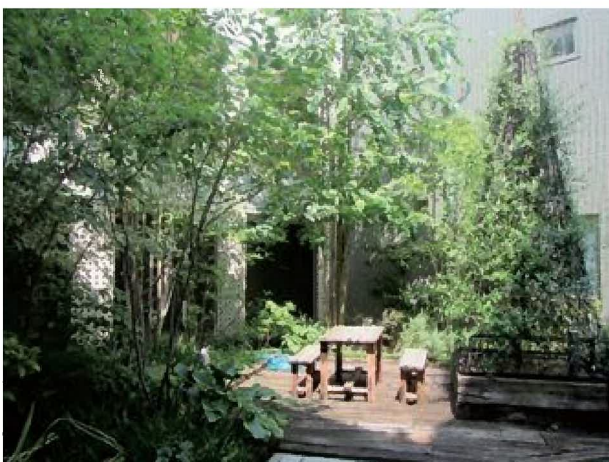
(藤田 香)



接道部に配置されたみどり



みどりあふれる空間での音楽活動



緑量が確保された中庭



屋上部の芝生



# 奨励賞

## ウエリス豊中桃山台

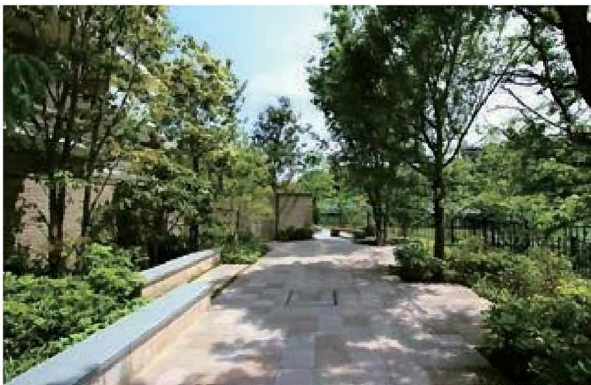
所在地：豊中市  
 主用途：共同住宅  
 建築主：エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社  
 大成有楽不動産株式会社  
 株式会社長谷工コーポレーション  
 設計：株式会社長谷工コーポレーション  
 建築施工：株式会社長谷工コーポレーション  
 造園施工：株式会社日比谷アメニス

### 講評

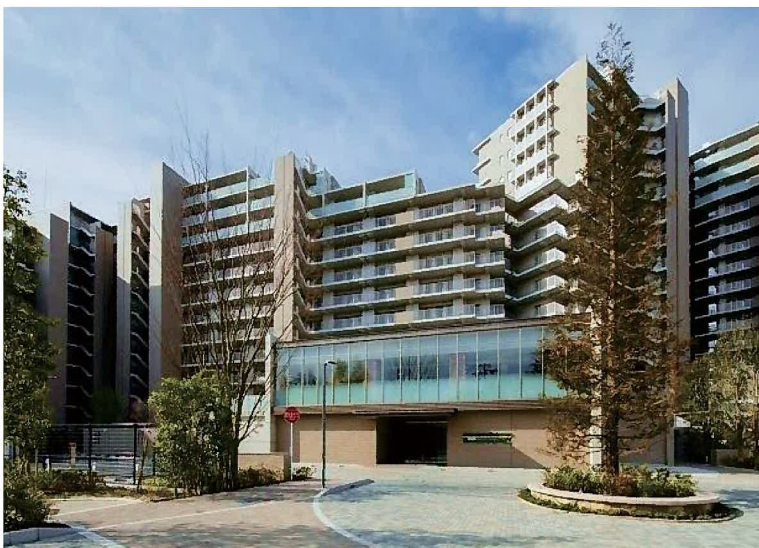
本施設は、豊中市の東の端にあたり、比較的眺望の良い丘陵地の上部に位置しています。5棟からなる大規模な集合住宅ですが、建物周囲には4,000㎡を超える豊富な緑地が配置されています。植栽された1,000本を超える樹木については、在来種を多く取り入れるなどの配慮がなされており、竹林が優占する外部のみどりに多様性を加える役割も期待されます。法面にも樹木の植栽や草地としてのみどりが施されており、周辺環境との連続性が確保されています。各所にベンチなどのみどりを体感できる場所が設けられており、一般開放された広場から外部の池が見渡せるなど、四季を通じて人々が楽しめる緑地空間も創出されています。

植物のみならず、鳥類の営巣に適した構造や止まり木なども設置されており、周辺の緑地と生態系のネットワークを形成して、鳥類や昆虫類をはじめとする多くの生き物が憩う場所としても機能することを期待しています。

(平井 規央)



みどりを体感できる広場



メインエントランスとシンボルツリー



みどり豊かな中庭



法面に施されたみどり



# 奨励賞

## 千里山キャンパス新アクセス

- 所在地 : 吹田市
- 主用途 : 学校(大学)
- 建築主 : 学校法人関西大学
- 設計 : 株式会社久米設計  
株式会社西日本エンジニアリング  
株式会社E-DESIGN  
阪神園芸株式会社
- 建築施工 : 株式会社大林組
- 造園施工 : 阪神園芸株式会社

### 講評

本施設は、関西大学千里山キャンパスに新たに設けられた屋根を備えた斜行エスカレータ等からなるアクセス施設です。コンクリートの打ちっぱなしの外壁を持つ本施設を囲うように配置された緑地は、本施設が斜面に立地することから、前面道路や周辺住宅地から連続したみどりとして望むことができ、街並みに豊かな緑景観を生み出している。

施設入口に配置された高木のケヤキは本施設のシンボルツリー的な効果を発揮し、周辺法面に数多く植栽されている花木によって、春はソメイヨシノ、夏はサルスベリが開花し、秋のイロハモミジの紅葉を含め、季節ごとの演出が意図されています。低木層にもコバノミツバツツジ等の花木が導入され、彩を添えています。

本施設の大部分は線状の敷地であり、緑化スペースが限定されていることから、新規植栽された樹木等が今後、葉を広げ豊かに成長していくことが待たれます。

(増田 昇)



施設入口のシンボルツリー



線状の敷地を工夫した緑化スペース



周辺法面に数多くの植栽



施設を囲うように配置された緑地



# 奨励賞

## 桃谷駅高架下店舗(ピエラ桃谷)

所在地：大阪市  
 主用途：物販・飲食店舗  
 建築主：JR西日本不動産開発株式会社  
 設計：ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社  
 建築施工：株式会社奥村組  
 造園施工：株式会社大西東山造園

### ■ 講 評 ■

本施設は、JR西日本が進める「大阪環状線改造プロジェクト」により桃谷駅に整備された高架下の商業施設です。周辺には建物が密度高く建てられている市街地が広がっており、ゆとりあるみどり空間が少ない地域での貢献が期待されます。従前は敷地際までパチンコ店、倉庫が建っていましたが、新設の改札口から駅の北側へアクセスする歩道が整備されています。

歩道は、隣接する市道より約1m低く、その高低差を活かして、道路際に帯状の緑地が配置されています。歩道沿いには商業施設内のカフェ、緑地部分のベンチ等、人々が滞留できる空間がバランスよく配置され、桃の名所であったことにちなんだ三種類の桃の木、高木や低木、複数の樹種を組み合わせた緑地の整備によって、歩行しながらその変化を楽しめるようになっています。大きな規模ではありませんが、駅に行き交う人々がみどりを楽しめる都市的空間が実現しています。

(佐久間 康富)



隣接する市道から望む緑化空間



高低差を活かした緑化空間



商業施設からの眺め



昔の名所にちなんだ桃の木



# 奨励賞

## ブルズシティ天神橋筋六丁目

所在地：大阪市

主用途：共同住宅

建築主：東急不動産株式会社

近鉄不動産株式会社

JR西日本不動産開発株式会社

設計：株式会社長谷工コーポレーション

建築施工：株式会社長谷工コーポレーション

造園施工：株式会社石勝エクステリア

### 講評

本施設周辺は事業者や集合住宅が密集しておりみどりが特に少ない地域です。

北側、東側二方向接道をうまく活用し連続した緑地帯を確保し、地域の景観への配慮がなされています。

東側の緑地は市道の歩道部の内側に7m幅程の敷地を確保しベンチなどを配置し周辺住民に開放された憩いの空間を提供していることも評価されます。

敷地北面の緑地も直接市道に面し視認性も高く、楽しめるみどりの提供には好感が持てます。

また、本施設の車寄せには9mのケヤキのシンボルツリーが存在感を放っており、外周部の緑地には13種の樹種を混植して多様な樹種構成を図り生物多様性への配慮も伺えます。今後も周辺事業者等の手本として、益々地域の景観づくりに寄与されますことを期待しています。

(二見 恵美子)



車寄せのシンボルツリー



敷地北東側の植栽帯



敷地東側の接道部の多様な樹種からなる緑地



敷地中庭のみどり豊かな空間





# 奨励賞

## 大阪工業大学 梅田キャンパス OIT 梅田タワー

所在地：大阪市  
 主用途：学校（大学）  
 建築主：学校法人常翔学園 理事長 久禮哲郎  
 設計：服部・石本・安井設計監理共同企業体  
 株式会社服部建築事務所  
 株式会社石本建築事務所  
 株式会社安井建築設計事務所  
 株式会社E-DESIGN  
 建築施工：西松建設株式会社  
 造園施工：西武造園株式会社

### 講評

本施設は、大阪市北区茶屋町地区にあり、周辺地域の連続性や回遊性に配慮したゆとりと潤いのある空間形成を図ることが地区計画の方針となっています。敷地周辺は高層建築物が立ち並ぶものの、隣接地から連続したケヤキやソメイヨシノの並木を整備するとともに、敷地外周部にスペースを確保し、敷地内歩道の確保と高木の多い緑地配置がなされることで、周辺環境と連続したみどりの良好な景観を提供しています。

6階屋上部のみどりは「緑の図書館」をテーマとして中高木、低木、地被類を約100種類植栽し、学生に対し、QRコードを用いたより詳細な植物情報を提供することで学習の場としても活用されています。今後、このような取組みが広く一般に公開され、地域に親しまれる場として展開されることを期待しています。

（藤田 香）



隣接地から連続した並木道



6階屋上部のみどり空間



敷地外周部の高木を配置した歩行空間



ボリューム感のある高木



# 奨励賞

## 大阪商業大学ユニバーシティ・commons リアクト

所在地：東大阪市  
 主用途：学校（大学）  
 建築主：学校法人谷岡学園  
 設計：株式会社久米設計  
 建築施工：鹿島建設株式会社  
 造園施工：西武造園株式会社

### ■ 講 評 ■

近鉄河内小阪駅から大阪商業大学のメインキャンパスへの途上に立地している大学施設です。緑地の一部は大阪府「実感できるみどりづくり事業」の補助を受けています。駅に近く、周辺は店舗や共同住宅が立ち並ぶみどりが少ない地域で、まとまった規模のオープンスペースとなっています。

敷地の外周部には緑地と歩行空間が配されるだけでなく、敷地内を通り抜けることができる歩行空間が整備され、周辺地域への貢献が評価できます。敷地は駅の方からメインキャンパスに向かってわずかに低くなっており、高低差を活かしたステージ状の広場、ベンチや段差、高木のある緑地、傾斜のある芝生広場が設けられています。

このように人々が滞留できる緑地や施設のカフェ沿いに敷地内を通り抜ける歩行空間が整備され、人々のたたずまいを感じられるように工夫されています。大学キャンパスの玄関口として象徴的な空間となっているだけでなく、地域の人も楽しめる潤いのある空間となっています。

（佐久間 康富）



敷地外周部の緑地空間



まとまった規模のオープンスペース



地域住民も滞留し通り抜けられる緑地空間



外周部の緑地と歩行空間



# 生物多様性賞

## コイズミ緑橋ビル

所在地：大阪市  
主用途：事務所  
建築主：小泉産業株式会社  
設計：株式会社竹中工務店  
大阪一級建築士事務所  
建築施工：株式会社竹中工務店  
造園施工：株式会社田中造園

### ■ 講 評 ■

本施設は、中央大通り沿いに商業ビルが立ち並び、通りから入った南側は住宅地が広がっており、周辺のみどりが少ない地域にあって、6階建ての建築物の南面には階段状に緑地を配置することで、建物全体を樹木で覆うように、まとまりのある緑化空間を創出しています。

特に各階の緑地は、淀川水系に自生する種を中心に配し、ヤマザクラやコデマリなどの花木だけでなく、イヌシデやアオダモなど、あまり街なかでは見られない樹種を取り入れ、高木から低木までを組み合わせた20種類を超える多様な樹種で構成されています。

また、管理にあたって、敷地の落葉などは、土の上に堆積し自然分解させ、生物との共存による場内循環を目指すなど、生物多様性の確保への配慮がなされています。

屋上には10本のヤマザクラが列植されており、花の咲く頃が楽しみな施設となっています。創意にあふれた質の高い緑化空間として、今後、優れた景観形成とともに多様な生き物の生息空間としての機能が発揮されることを期待しています。

(二見 恵美子)



たわわに実ったヤマボウシの果実



執務室から気軽にみどりや生き物を感じられる緑化バルコニー



高木・低木を交えた階段状の緑化バルコニー

## ■佐久間委員■

前年度に比較して共同住宅だけでなく、事業所、大学、商業施設と多岐にわたる応募がありました。いずれの事業からも、みどりによる周辺環境との調和等を通じて、地域に貢献しようとする意欲がうかがえました。特に、人々が滞留できる緑地空間を整備することで、地域のにぎわいづくりに貢献しようとする取組みが多かったのが印象的でした。こうした事例が広がっていくことで、大阪府のみどり環境がさらに向上することを期待します。

## ■平井委員■

今回は、都心の面積が限られた場所から、比較的周囲のみどりのある場所まで、規模も利用目的もさまざまな事例の応募がありました。在来樹種の選択や動物の生息など、生き物に配慮した取組みが増えてきたことは喜ばしいことです。一か所の緑化の中でも、樹種や植物種の多様性や、樹林、草原など環境の多様性の創出を工夫することで、生物多様性がより向上することを期待します。

## ■藤田委員■

応募されたみなさま、優良なみどりづくりを通じておおさかの魅力向上に貢献していただきありがとうございます。今回は11件の応募があり、共同住宅3件、学校3件、店舗2件、事務所、病院、倉庫各1件と多様であったことに特徴がありました。

今後、みどりを維持し、継続し育てるためにも、周辺のみどりとの調和や地域との連携がますます重要となるでしょう。こうしたみなさまの活動を継続的に行っていただくことで、おおさかのみどり豊かな地域づくりが発展することを期待します。

## ■二見委員■

今年は、大都市大阪の魅力向上に貢献する、創意にあふれた事例の応募が多くありました。

おおさかの魅力向上に貢献される皆様の活動に感謝申し上げます。

近年、単にみどりのボリュームだけでなく質的な価値を高めようとする取組みが多くなってきたように感じます。今後も益々、時代を先取りする意欲的な作品の応募を期待しています。同時に各施設においては、現在の状況がゴールではなくスタートとなり、周囲のみどりとの調和や地域の連携が広がり発展することを期待します。



## おおさか優良緑化賞

### 応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、以下①～③のいずれかに該当するもの。

- ① 1,000㎡以上の敷地において、建築物の新築・改築・増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設（大阪府自然環境保全条例第34条第1項及び第2項）
- ② 上記①の基準と同等以上の緑化率が確保されている都市緑地法に定める緑化地域をはじめとする他の法令の規則で定める施設（条例第35条第3号）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）
- ③ 上記①と同等以上の効果が得られるものとして、知事が認める内容を有する条例を制定している市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（条例第38条）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）

### 応募方法

申請書類を所管の市町村担当窓口へ提出してください。（毎年6月頃から8月頃まで募集）

### 選考基準

視覚的な緑量の確保、周辺の景観形成への寄与度、接道部の緑化、先進技術の導入、適切な維持管理、生物多様性への配慮など

### 選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定（毎年12月上旬頃）

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/ryokkashou.html>

おおさか優良緑化賞

検索



大阪府

環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551

メールアドレス [midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp)

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midorikikaku/>

このパンフレットは、4,500部作成し、1部あたりの単価は25円です。

平成30年3月発行